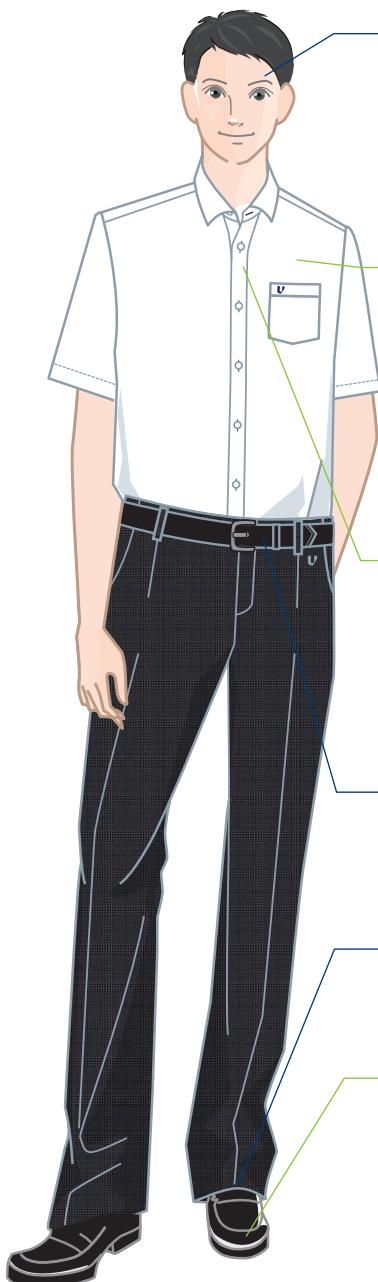


## SUMMER STYLE ~夏服スタイル~

**頭髪・眉毛**

- ・頭髪は必ず耳全体及び襟元が見え、前髪が目にかかるないように保ち、揉み上げは長くしないように整髪しましょう。
- ・整髪料をつけたり、染色や脱色、パーマ等頭髪に手を加えることや、側面だけや耳周りだけを短く刈る、過度な段差をつける、眉毛に手を加える等の行為は禁止です。

**インナー**

- ・カッターシャツやブラウスに色または模様が映らず華美でないアンダーシャツを着用しましょう。
- ・タートルネック、ハイネックは禁止です。

**ネクタイ・リボン**

- ・6月～10月末の期間は着用は自由です。ただし、ジャケット着用する場合は必ずネクタイ・リボンを着用しましょう。

**カッターシャツ・ブラウス**

- ・ボタンは全て留めるましょう。ただし、カッターシャツの第一ボタンを外すのは認めます。
- ・カッターシャツ、ブラウスの裾はスラックス、スカートの中に入れましょう。夏用ブラウスは除きます。
- ・タートルネック、ハイネックは禁止です。

**ベルト**

- ・黒色か茶色のもので、飾りのない革製1穴式のものを着用しましょう。
- ・ファッショニ性の高い、飾りがついているものは禁止です。

**靴下**

- ・白色や黒色、紺色等の派手でないものを着用しましょう。
- ・くるぶしの見えるものは禁止です。

**靴**

- ・白色・黒色運動靴（単色に限る）または黒色革短靴で登校しましょう。
- ・運動靴については、ワンポイントは認めていますが、靴紐は必ず白色運動靴は白色、黒色運動靴は黒色のものを使用しましょう。
- ・ハイカット・ミドルカットシューズは禁止です。
- ・男子紐革靴、ローファーについてはファッショニ性を重視していないものを使用しましょう。タッセルやリボン、コイン等が付いているものやヒールの高いものは禁止です。

**頭髪・眉毛**

- ・前髪が目にかかる長さの場合は、髪留め（ヘアピン）をしましょう。
- ・肩に届く長い髪は耳の後ろで髪ゴムを使い結びましょう。髪ゴムの色は黒、紺、茶色のみ許可しています。
- ・整髪料をつけたり、染色や脱色、パーマ等頭髪に手を加えることや、眉毛に手を加える等の行為は禁止です。

**スカート**

- ・ウエスト位置できちんと履きましょう。
- ・スカート丈はひざ下ラインが規定範囲です。成長とともにウエストサイズや裾丈があっていらないものは、修理および再度購入となります。
- ・サスペンダーやスカートベルトの使用やウエストフックの付け替えは禁止です。

**ベルト**

- ・女子がスラックスを着用する場合は、必ず着用しましょう。
- ・黒色か茶色のもので、飾りのない革製1穴式のものを着用しましょう。

**靴下**

- ・本校指定の靴下を必ず着用しましょう。
- ・スラックス着用の場合は、白色や黒色、紺色等の派手でないものを着用しましょう。
- ・くるぶしの見えるものは禁止です。

**オリジナル刺繍入り**

シャツ・ブラウス、スラックス、  
スカート、女子靴下

※夏服、冬服共通